



第14回
英語教育方法
研究七三十一

春季 2014年 3/21(金)～3/31(日)

主催：一般財団法人 国際教育振興会

後援：文部科学省

協力：日米会話学院

www.iec-nichibei.or.jp

www.nichibei.ac.jp

【実施要領】

第14回英語教育方法研究セミナーは、次代の青少年の世界観形成、進学・職業進路の選択などに重要な意味を持つ中等教育の実践に関わられる現職教員の方々を主たる対象として企画されています。

2014年より新たに春期も実施の運びとなりました。小学校、中等教育の現場で応用可能な英語教授法の多様な側面をご紹介します、受講者の皆さまにも参加して頂く、実践演習方式のクラス構成となっています。

中学・高校での英語教育は、単に高校や大学への進学準備のためのものに留まらず、次世代の青少年の職業選択、専門家としての技術訓練、次世代社会の指導者の育成にまでも大きく関わるべきものであります。そのすべての基礎は中学・高校での学習・指導にあります。このセミナーが英語教育にかかわる皆様の有益なものとなりますよう、ご多忙とは存じますが、ぜひともご参加くださいますようお願い申し上げます。

一般財団法人 国際教育振興会 理事長
日米会話学院 学院長
大井 孝

【概要】

主催	一般財団法人 国際教育振興会 International Education Center (IEC)	後援	文部科学省	協力	日米会話学院
日程	2014年3月21日(金)～3月29日(土) 5日間 詳細は次ページ以降をご確認ください。			会場	日米会話学院校舎 (住所はお問合わせ先と同じ)
対象	小学校教員、中学・高校の英語教員、英語教員志望の大学生、英語教育に関心のある一般社会人など。				
申込方法	最終ページの募集要項をご確認ください。				
申込受付期間	2014年2月1日(土)～2014年3月15日(土) 申込順の受付で、定員に達し次第締切ります。定員に余裕のあるセッションは、募集期間終了後も各セッション開講日までお申し込みいただけます。各セッションの空き状況につきましてはお電話にてお問い合わせください。				

セッション	科目名	日程	時間(授業分數)	定員	受講料	コード番号
セッション1	通訳メソッドでリスニング・スピーキング強化	3/21(金)	10:00～16:50 (330分) (昼休:12:40～13:40)	18名	9,900円	満席につき 締切
セッション2	世界を読み解く英語リーディング	3/22(土)	10:00～16:50 (330分) (昼休:12:40～13:40)	30名	9,900円	59504
セッション3	英文読解演習	3/23(日)	10:00～12:10 (120分)	30名	3,600円	59505
セッション4	英語嫌いを作らない! フォニックスを活用した文字と発音の指導	3/23(日)	13:00～16:10 (180分)	30名	5,400円	59506
セッション5	発話カトレーニング -- 入門	3/28(金)	10:00～12:10 (120分)	30名	3,600円	59507
セッション6	発話カトレーニング -- 発展	3/28(金)	13:00～16:10 (180分)	30名	5,400円	59508
セッション7	英語を英語で教えるときの絶対必要条件: クリアな発音	3/29(土)	10:00～16:50 (330分) (昼休:12:40～13:40)	26名	9,900円	59509
セッション8	追加: 通訳メソッドでリスニング・スピーキング強化	3/31(日)	10:00～16:50 (330分) (昼休:12:40～13:40)	18名	9,900円	59510

※ 各セッションは質疑応答の時間を含みます。

※ セッション1「通訳メソッドでリスニング・スピーキング強化(59503)」は、LL教室使用のため、定員を18名とさせていただきます。

3月21日(金)

時間	科目名	使用言語	コード番号
10:00～16:50	セッション1 通訳メソッドでリスニング・スピーキング強化	日英	59503

満員につき締切

通訳の訓練方法には英語学習のヒントがたくさんあります。通訳メソッドを体験し、スピーキング・リスニング力を鍛えながら、生徒指導への活用を探ります。このセッションでは、入ってくる情報をそのまま英語の語順で理解できるようにトレーニングをします。効率のよい口頭練習を行い、発音、イントネーションをチェックし、リスニング力・スピーキング力だけでなく、長文読解力の向上にもつなげます。

昨年度に加え、単文、ダイアログ、センター試験リスニング、TOEIC®、有名人のスピーチなど、目的別の様々な音声素材を取り上げ、ご自身のスキルアップを図ると共に、授業運営のヒントとなるような提案を致します。

- クイックレスポンス
- スラッシュリーディング
- リピーティング
- オーバーラッピング
- シャドーイング
- スラッシュリスニング
- サイトトランスレーション

*TOEFL and TOEIC are registered trademarks of Educational Testing Service (ETS). This publication is not endorsed or approved by ETS.

講師: 岡本 恵子

使用教材: プリント教材を教室にて配付します。

ご要望にお応えし、追加セッションを設けました。

3/31(月) 10:00～16:50(昼休:12:40～13:40)

学費 9,900円 コード番号: 59510

(セッション1 と同内容です)

3月22日(土)

時間	科目名	使用言語	コード番号
10:00～16:50	セッション2 世界を読み解く英語リーディング	日英	59504

とすれば、長文リーディングの授業は大学受験指導に偏りがちです。しかし、「読む」とは本来、「世界を知り、感じ、思考し、そして自分の考えを強化する」ための営みにほかなりません。「自己拡大の学び」といってもいいでしょう。世界には私たちに想像もできないような様々な光景が広がっています。英語リーディングの学びを通じて、世界の実態について触れ、目を開かれるような経験をする。またそれについて考え、議論し、自分なりの考えを英語で発信できるようにする。英語リーディングの授業では、そうした「実用技能の訓練」と「自己拡大のための学び」の両面を追求することが大切だと考えます。

ここ数年、私が実際に行ってきた授業計画に沿って、教材提示の方法やアクティブな指導展開、また自己拡大につながるような授業の仕掛け方などに関して、ワークショップ形式でご紹介致します。

午前の部では、【地球環境問題】に関して、どのように取り組み、目を開かせていくかについて。午後の部では、【国際社会問題】の一部とそれに対して【いま私たちにできること】について考えていきます。

講師: 和田 玲

使用教材: 『世界を読み解く英語リーディング』(アルク高校学参シリーズ 参考価格940円)

『5Stepアクティブ・リーディング』(アルク高校学参シリーズ 参考価格1,680円)

※セミナー当日に、受付にてご購入ください。同じ書籍をお持ちの場合はご持参ください。

3月23日(日)

時間	科目名	使用言語	コード番号
10:00～12:10	セッション3 英文読解演習	日英	59505

総合的な英語力向上のためには、良質のインプットが不可欠です。英文読解、特に様々なジャンルの大量の英文読解は発信のための準備過程です。昨今、この読解力の弱さによる英語力の低下がみられ、これは発信力(話す・書く)の弱さにもつながります。このセッションでは、英米の知識人の読む文章を題材に、英文読解の演習を行います。誤訳の実例、冠詞と条件法の読み取り、知的語彙の増強方法など、正確な読解に必要な方法を学びます。洗練された英文を話し、書くためにも、演習を通して英文読解法を学び、将来の優れたグローバル人材の育成に役立てていただけます。

講師: 大井 孝

使用教材: プリント教材を教室にて配付します。

13:00～16:10	セッション4 英語嫌いを作らない! フォニックスを活用した文字と音	日英	59506
-------------	--------------------------------------	----	-------

満員につき締切

小学校から英語に触れてきた生徒たちが、中学校に入って直面する関門の1つが「文字」でしょう。個々の文字の名前や形だけでなく、大文字と小文字の違いも覚えなくてはなりません。しかも、それだけでは単語の綴りが書けませんから、発音のしかたを身につけ、発音と文字・綴りとの関連も学習しなくてはなりません。---こう書くと、大変そうに思えますが、適切な指導を繰り返し丁寧に行うことで、この関門も無事クリアさせることができます。

とすると「何度も繰り返し書きなさい」「よく聴いて真似しなさい」という根性論になりがちな文字指導・発音指導ですが、そうならず済む、「理性的」な指導法(中学校2年生以上にも効果的なもの)をご紹介します。

講師: 手島 良

使用教材: プリント教材を教室にて配付します。

3月28日(金)

時間	科目名	使用言語	コード番号
10:00～12:10	セッション5 発話カトレーニング -- 入門	英	59507
<p>英語を使うことに慣れ、スピーキングに自信をつけます。 「沈黙は“禁”」。自己紹介、学校紹介、物・人の描写、視覚素材を使った説明など様々なタスクを通し、スピーキングのスピードアップを図ります。先生ご自身のスピーキング力を鍛えるだけでなく、クラスルーム・イングリッシュを学び、自身の授業展開へも役立てます。</p> <p>講師: Robert O'Hara 使用教材: プリント教材を教室にて配付します。</p>			
13:00～16:10	セッション6 発話カトレーニング -- 発展	英	59508
<p>スピーキング力向上のためのクラスです。 「あいさつ」だけの英語からの脱却を目指します。 与えられたテーマについて、語彙強化／内容把握／質問をする・質問に答える／論理的に意見を述べる／言い換える／要約する／トピックについてディスカッションする、などのタスクを行います。 会話の繋げ方、効果的な意見の述べ方、まとめ方、ディスカッションの仕方などを実践し、スピーキング力の向上を図り、また、先生ご自身の授業展開へも役立てます。</p> <p>講師: Robert O'Hara 使用教材: プリント教材を教室にて配付します。</p>			

3月29日(土)

時間	科目名	使用言語	コード番号
10:00～16:50	セッション7 英語を英語で教える時の絶対必要条件: クリアな発音	日英	59509
<p>高校では英語は英語で教えることが基本となり、中学でも同様の流れが見られます。すべてを英語で行わないまでも英語の授業の中で教師が英語を話す量が増えるのはよいことだと思います。ただしそれは教師の英語が文法語法はもちろん発音面においても「生徒に聞かせるに値する」水準にある場合には、という条件がつきますが、/l/と/r/がいいかげんだったり、リズムが英語らしくなかったりする英語を生徒に聞かせるのは、効果が無いどころか有害です。コピー能力の高い小学生が相手の場合はなおさらです。本セッションでは、自信をもって「クリアな発音で英語を教える」ことができるよう、ひとりひとりの参加者にフィードバックしながら練習します。</p> <p>講師: 静 哲人 使用教材: プリント教材を教室にて配付します。</p>			



■講師

O'HARA, ROBERT	日米会話学院講師。 フロリダメトロポリタン大学大学院修士課程修了(MBA)、ミネソタ州立大学卒(科学)。 著書:『言いまくり! 英語スピーキング入門』(コスモピア) 他
OI, TAKASHI 大井 孝	東京学芸大学名誉教授、国際教育振興会理事長、日米会話学院学院長。元米国務省言語サービス課嘱託通訳・英仏語会議通訳。パリ第二大学国家博士(政治学)(仏政府給費生)。早稲田大学大学院政治学博士課程修了。コロンビア大学大学院修士(政治学)(フルブライト給費生)。早稲田大学政治経済学部卒。 近著:『欧州の国際関係1919-1946』たちばな出版
OKAMOTO, KEIKO 岡本 恵子	日米会話学院講師。 津田塾大学卒(英文学)、フリーランス翻訳家。
SHIZUKA, TETSUHITO 静 哲人	大東文化大学外国語学部英語学科教授。専門は英語授業方法論、言語テスト論。 大妻中学校・高等学校、福島工業高等専門学校、関西大学、埼玉大学を経て、現職。英語能力測定評価研究会(VELC研究会)会長、「静流英語授業道家元」。小学生から現職教員まで教える。 英国レディング大学 言語科学科博士課程修了(Ph. D)。コロンビア大学大学院ティーチャーズカレッジ修士課程修了(TESOL)。東京外国語大学外国語学部卒。 主な著書:『英語授業の心・技・体』(研究社)、『絶対発音力』(ジャパンタイムズ)、その他、著書多数
TESHIMA, MAKOTO 手島 良	武蔵高等学校中学校教諭、一般財団法人語学教育研究所理事長。 英国レディング大学修士課程修了(応用言語学)、東京外国語大学英米語学科卒。 ロンドン大学音声学科客員研究員(2010年度)、NHKラジオ『基礎英語3』講師(2002~2004年度)。 著書:『英語の発音・ルールブック』(NHK出版)、『通じる英語の発音ドリル』(研究社)、など
WADA, REI 和田 玲	都内私立高校勤務。様々な英語授業研修会で講師を務め、生徒主体の活動的な授業方法の研究に精力的に取り組んでいる。テコンドーの達人でもあり、全日本大会では3回優勝、世界大会では個人戦3位の戦績をもつ。 技術指導員としてアメリカ・ユース代表チームの指導にあたった経験もある。 著書:『5STEPアクティブ・リーディング』、『論理を読み解く英語リーディング』、『世界を読み解く英語リーディング』(アルク学参シリーズ)

■募集要項

●受講申込書

「第14回英語教育方法研究セミナー 春季」用の受講申込書にご希望の科目の名称、コードおよび必要事項を記入し、窓口に提出するか、FAX(03-3353-8908)にてお送りください。

(受講申込書は当財団窓口にて入手、または、ホームページ[www.iec-nichibei.or.jp / www.nichibei.ac.jp]からダウンロードが可能です。)

※FAXでお申し込みの場合は受信確認のため、送信後、電話(03-3359-9621)までご連絡ください。

●お申込受付期間

2月1日(土)~3月15日(土)

申込順の受付で、定員に達し次第締切ります。定員に余裕のあるセッションは募集期間終了後も各セッション開講日までお申し込みいただけます。各セッションの空き状況につきましてはお電話(03-3359-9621)にてお問い合わせください。

●受講料納入

受講料合計額をお申し込み後、5日以内に、以下までご納入ください。

振込手数料は、お客様負担とさせていただきます。

振込先:

三井住友銀行 麹町支店
口座名 一般財団法人国際教育振興会
口座番号 普通預金 2618244

●修了証明書

ご受講の皆様は「修了証明書」を、受講終了後にお渡します。

●受講撤回時の取り扱い

1. 開講日の前日までの受講撤回
書面による申し出にて学費の全額を返却します。但し、返金手数料(1,000円)を差し引きます。
2. 学費の返却方法
原則、銀行振込にて返却します(当該書面/書類には振込先の銀行口座の番号等をご記載ください)。

●追加セッション

募集定員を超えてお申込を頂いたセッションに関しましては、講師とスケジュールを調整した上追加セッションを実施する場合があります。

■ご参加された方の声

「英語教育方法研究セミナー」ご参加いただいた方々の声を一部ご紹介いたします。

徹底的に音読活動を体験させて頂くことができました。理屈は何となく分かっていたのですが、体験してみるとなかなかうまくいかず、生徒の気持ちが分かりました。もっと丁寧に指導していきたいと思いました。 -2013年 岡本講師クラス ご受講

一日がとても短く感じました。盛りだくさんの教授法で学ぶことばかりで課題も見つかりました。これからの指導法や英語力向上に生かしていきます。本当に魅力的な授業でした。また、機会があれば参加したいです。ありがとうございます。内容もよく、レベルも高く、はるばる来てよかったです。

-2013年 岡本講師クラス ご受講

授業で実践するヒントになり、自分自身のスキルアップにもつながる楽しいレッスンでした。シャドーイングは今まで自分がやったことがほとんどなく、意義なども良く理解していなかったのですが、今回詳しく説明して頂いて、実践もできて実感することができて、よくわかりました。これからは自分でも取り組んでみたいと思います。

-2013年 岡本講師クラス ご受講

発音とつづりについての関係について、
・なんとなくわかっていたことが整理された。
・「読めない子」「書けない子」の気持ちが分かった気がする。
・「気をつけて」とよく生徒に言っている、具体的にどうして、どこを注意しなければいけないかを伝えなければいけないと思った。大変ためになりました。

-2013年 手島講師クラス ご受講

具体的な例をたくさん紹介しながら説明して下さったので、とても分かりやすく、かつ生徒の躓くところがわかりました。フォニックスのルールで単語を読むとなぜあのようなルールがあるのか分かるものなのですね！遠回りのようで、実は発音とつづりの勉強をしっかりとやることで、英語という外国語が日本語と違うものだとしっかりと認識することができ、学習の土台を気づくことができ、英語力が大きく伸びる可能性が高まるのだと思いました。

-2013年 手島講師クラス ご受講

現在中学一年の授業を持っているので、自分の教え方の足りないことに驚くばかりでした。本日学んだことを活かして、また勉強して、子どもが読めない、書けないと言わせないように、夏休み明けから頑張っていきたいと思いました。

-2013年 手島講師クラス ご受講

英語の学び始めて、丁寧なフォニックス指導は必要だと強く思いました。特に母音の発音について躓いている高校生を良く見ます。高校入学の時点でつづりと音との関係がなんとなく身につけていると、語いを記憶するスピードも速いように思います。

-2013年 手島講師クラス ご受講

人をつくるという教育の原点を大切にしつつ、英語教育にどう活かすか、と同時に結果を出すことにこだわられていらっしゃる姿勢に感動しましたし、勇気をいただきました。日頃の授業そのままやって下さったので、とても参考になりました。

-2012年 和田講師クラス ご受講

ペアワークの極めて効果的な実践例をいくつも実体験でき、さっそく2学期から、活用できるように、自分なりに工夫してみます。和田先生のマネージメント力は大変すばらしく、英語の授業スキルを超えたHR指導&トータル的な指導力の高さを感じることができました。さらに、午後の部では、高1から大学受験まで系統的にどういう方針で指導されているのかも良くわかりました。自分の学校の生徒の状況にカスタマイズして、2学期以降頑張ってみます。

-2012年 和田講師クラス ご受講

音読の意義など、再認識させられました。特にpost-readingでの生徒のoutput活動については、まだまださらに考えていかねばならないと思いました。また、読解の深みが自分にはまだ足りないので、頑張らねばと思いました。新たな刺激を得て、2学期を迎えられそうです。

-2012年 和田講師クラス ご受講

和田先生の英語教師として何を理念にするか、ということがすべての指導で一貫して具現化されていたことに感動しました！惜みなく、さまざまな知識、経験を教えてください、ありがとうございました。自分の足りない部分に気づけたので、この部分を補えるよう研究を深め、生徒とより良い関係を築いていきたいと感じました。

-2012年 和田講師クラス ご受講

ユーモア、アイデア、熱意と教師が持つべきものを兼ね備えている和田先生の授業の進め方や展開を教えてくださいただけたのは、とても貴重な経験になりました。Input、intakeまでのやり方とそれをどうoutputにつなげていくかなど、前半だけでも見習いたい内容がたくさんありました。小道具の使い方や、生徒の緊張のほぐし方など、絶妙です。あのようなテンポの良い、楽しい、参加的な授業ならば、生徒が主体的に学び、楽しいから飲み込みや定着にも役立つと思います。

-2012年 和田講師クラス ご受講

目からウロコが何枚も落ちるような素晴らしいセッションでした。授業の中に生徒の活動を促すさまざまな仕掛けがされており“脱帽”しました。和田先生に教わる生徒たちは幸せですね。“楽しみながら、英語を学び、そして実力もつく”理想的な授業展開だと思いました。膨大な準備をいとわない和田先生の熱意とプロ意識に刺激された6時間(実質7時間)でした。

-2012年 和田講師クラス ご受講

フォニックスには全く関心がなく、勉強もしてこなかったもので、知らないことが多く勉強になった。初学者にこそ必要かつ有益なことだと強く感じた。こういったことを小学校で徹底的に指導したら、その後の中学、高校での学習の大きな基盤になると思う。小学校の先生方も、こういう観点からの英語の指導ならやれると思えるだろうし、得意なのではと思った。

-2013年 手島講師クラス ご受講

英語の意味をとらえて、意味を理解するところで終わるのではなく、そこで使われた語彙に関する(大井先生の)知識の深さに、魅了されました。構文を含めての語彙の使い方、その語彙の派生語、類語、同意語、反意語といった語彙習得におけるリンクの貼り方は、時間をかけて繰り返し「単語ちゃん」と仲良くすることなのだ、と、認識を新たにしました。背景知識についても英語をやるなら英語圏の歴史、政治、経済をわかっていないと的確な理解ができないことも身に浸みました。刺激的な講義でした。

－2013年 大井講師クラス ご受講

和訳ではなく読解を中心にして、英語力を伸ばす教え方が参考になりました。教師として、生徒に単語帳を作らせて満足させてはいけないという点が印象に残りました。

－2013年 大井講師クラス ご受講

先生のわかりやすく、楽しいお人柄、指導力の高さ…とても有意義な時間が過ごせました。もっと、学びたいと思いました！

－2013年 O'Hara講師クラス ご受講

1日を通しての授業でしたが、全く長いと感じさせられませんでした。ユーモアがあり、何度もプレゼンをさせられましたが、授業が進むにつれて自分が打ち解け、ますます集中していくのがわかりました。また一緒に授業を受けている他の先生方とも親しくお話ができました。すばらしい先生です。

－2013年 O'Hara講師クラス ご受講

1日中英語を話し続けていて、緊張しましたがとても充実していました。留学経験などほとんどない身で、スピーキングには一番苦手意識を持っていたのですが、今日のRobert先生のレッスンで、初めて少し自信を持つことができました。それはひとえに先生の、生徒のモチベーションや自信をUPさせる笑顔とほめ言葉、授業を楽しくするユーモアがあったからだと思います。楽しかったです！

－2013年 O'Hara講師クラス ご受講

これまで何度かペアワークの演習を受けたことがありますが、今回の講座が最もタスクの高い内容でした。基本から積み重ねて最終的に至るレベルを、最初から体感させられ、結構大変でした。

－2013年 静講師クラス ご受講

細やかな発音指導と多種類のペアワークのパターンが大変参考になりました。あきさせずにいかに一瞬一瞬に集中させるかに工夫しようと思います。

－2013年 静講師クラス ご受講

あっという間の2時間10分でした。こんな短時間でこれほど内容のある講習を体験したのは初めてです。全ての活動が授業にすぐに応用できると思いました。自分でも分かっているだけでは、口からすらすらは出てこない、と実感しました。

－2013年 静講師クラス ご受講

ぐるぐる活動を今度はぜひ参加したいと思いました。来年も参加したいです。

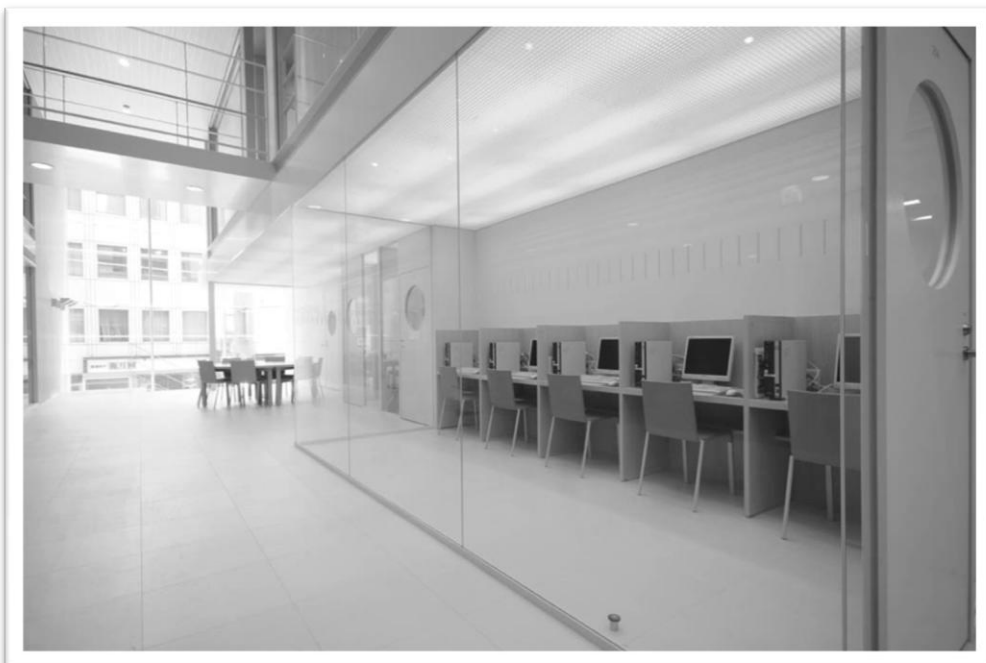
－2013年 静講師クラス ご受講

リズムに乗って英単語とその意味を言わせるアクティビティやQ&A Practice、True/False Practiceを口頭のペアワークでやるなどリーディング教材を作ってもたくさん発話できるペアワークができることがよく分かり非常に参考になった。日本語の訳を予め渡し、それにスラッシュを入れるという宿題もとても効果的でいつか取り入れてみたいと思った。

－2013年 静講師クラス ご受講

発話するなかにもルールがあり、論理的に話をする大切さを知りました。

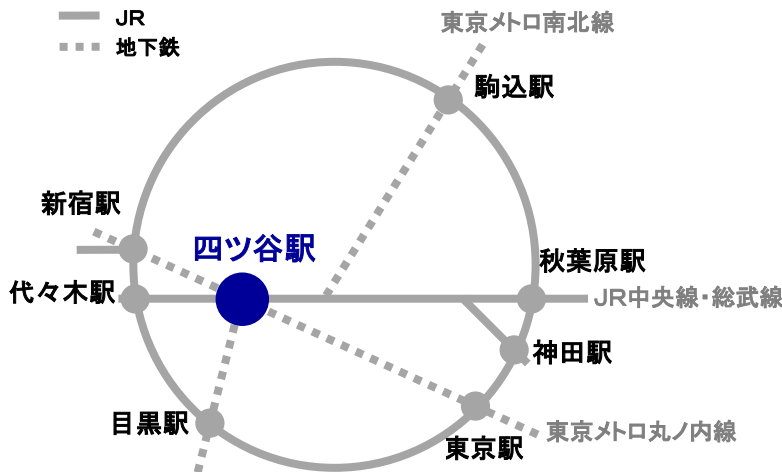
－2013年 O'Hara講師クラス ご受講



お問い合わせ・ お申込み先	〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目21番地
	一般財団法人 国際教育振興会「英語教育方法研究セミナー」係 坂口、藤倉 電話:03-3359-9621(代表) FAX:03-3353-8908 Eメール: info@nichibei.ac.jp Homepage: www.iec-nichibei.or.jp、www.nichibei.ac.jp

アクセス

JR中央線・総武線/東京メトロ丸ノ内線・南北線



IEC International Education Center

一般財団法人 国際教育振興会

- 国際教育交流・異文化理解促進事業
- 英語・日本語等語学教育事業
- ・日米会話学院 ・日本語研修所

窓口お問い合わせ 平日: 9:00~20:15
土曜: 9:45~17:30

願書・学費取扱 平日: 9:00~19:30
土曜: 9:45~17:00

www.iec-nichibei.or.jp / www.nichibei.ac.jp
TEL 03-3359-9621 Fax 03-3353-8908
〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目21番地
JR中央線・総武線/東京メトロ丸ノ内線・南北線
四ツ谷駅下車徒歩3分

お気軽にお問い合わせください。